

野もとあきとし

野 元 明 俊



あなたの声に真剣！
若さと行動で応えます！！



HYAKUJINCHO/OKUBO

百人町・大久保支部ニュース

- 1 大久保駅・新大久保駅など街頭に立ち、公明党の政策と実績を訴える。
- 2 自転車のスリップや高齢者の転倒が多い西戸山団地近くの坂道。地域の要望に応じて、「とまれ」の表示を設置。
- 3 路地の多い大久保2丁目周辺を安全点検。このT字路も明治通りへの左折の際、見通しが悪い危険箇所。
- 4 西大久保公園で「安心・安全」な公園の利用について、住民の方々の声に耳を傾ける。
- 5 自動車の出会い頭の事故が多発していた北柏木公園前には、公明党の主張でミラーが設置された。
- 6 中山弘子区長より、区政の新たな推進役へと期待を受ける。

プロフィール

■ 公明党百人町・大久保支部 副支部長 ■ 1973年5月24日、静岡県生まれ ■ 芝浦工業大学工学部2部電気工学科卒 ■ 青年海外協力隊員として2年間、アフリカ・マラウイ共和国で活動
■ 尊敬する人物：野口英世 ■ 趣味：読書



公明党に期待します

新宿区長 中山弘子

今年、地方自治制度が発足して60年、そして新宿区が成立して60周年の記念すべき年です。こうした折、地方分権改革推進法が成立し、地方分権改革は新たな段階を迎えました。

しかしながら、改革の行方は混沌としています。国と自治体の役割分担はどうあるべきかの議論がないままに、国の財政再建が重

視された改革が進められるならば、真の自治の確立はおぼつかないものになります。

高齢者や障害者の福祉、子育てや教育、まちづくりなど人々の暮らしを支える公共サービスを創り出すのは自治体の現場です。公明党の皆さん方は、この自治の現場から政策を生み出し実現させてきた実績と能力があります。

今、分権改革は大きな岐路に立っています。自治体は国を構成する一地方の道を歩むのか、それとも人々の暮らしに立脚した真の自治を実現する要となるのか、自治体の行く末を決めるうえで、私は、公明党の皆さん方の支援に強く期待しています。

お問い合わせ・ご相談はお気軽に

野もとあきとし

電話・FAX

03-3368-5035

新宿区議会公明党 控室
電話03-5273-3552